



ジェンダー社会科学研究センター

Center for Gender Research and Social Sciences
Hitotsubashi University, Graduate School of Social Sciences

第 18 回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

2012 年 12 月 14 日(金) 16:30~18:30

チョン ヨンヘ
講師: 鄭 暎惠 さん

(大妻女子大学大学院 人間文化研究科 教授)

外国籍女性たちの3・11 「以前・以後」と改定入管法



東日本大震災では、日本人だけでなく、在日朝鮮人、国際結婚、研修生、留学生などさまざまな背景をもつ外国籍の人びとが被災しました。この講演では、被災した外国籍女性への支援にかかわってきた、社会学者の鄭暎惠さんをお迎えし、外国籍女性にとっての 3.11 を語っていただきます。また、今年 7 月に施行された改定入管法がもつ意味や影響についても考えていきます。

ふるってご参加ください。予約は不要です。

◆講師紹介◆

専門は、アイデンティティ論、ジェンダー論、国民国家とエスニシティ論など。著書に、『〈民が代〉斉唱』(岩波書店)、『私という旅』(青土社、リサ・ゴーと共著)など。「ホットライン姉妹(ちゃめ)」の代表も務めている。

- 司会:伊藤るり (本学社会学研究科教授)
- 場所:一橋大学東キャンパス、マーキュリー・タワー 3508 室
- 連絡先:ジェンダー社会科学研究センター
cgrass@soc.hit-u.ac.jp